



講座No.	1		
講座名	福岡の歴史と人物		
講師	石瀧 豊美(いしたき とよみ)		
受講料	大野城市民	300円/回×9回=2,700円	
	大野城市民以外	600円/回×9回=5,400円	
日時	第4水曜日 午後2時～3時半 全9回		
講座内容	江戸時代から明治・大正・昭和戦前期の、福岡の歴史と人物について考えます。雄藩福岡藩の政治のしくみ、現代につながる明治維新後の地元の出来事など、日頃語られることのない歴史に注目します。		
シラバス		講義名	日にち
	1	豊臣秀吉の九州征伐と博多の復興	6月27日 水
	2	名島城から福岡城へ—黒田家の時代	7月25日 水
	3	島原の乱・長崎警備	8月22日 水
	4	検地と石高と年貢	9月26日 水
	5	太宰府に来た坂本龍馬	10月24日 水
	6	『見聞略記』に見る幕末福岡の世相	11月7日 水
	7	廃藩置県と福岡	11月28日 水
	8	福岡の西南戦争	1月23日 水
	9	明治憲法を起草した金子堅太郎	2月27日 水
留意点	11月は2回開催。12月は休講		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	福岡地方史研究会会長		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>  平成5年4月～平成28年9月 福岡教育大学 非常勤講師  平成10年5月～平成29年2月 大野城市古文書入門講座 講師  平成11年1月～平成28年3月 (NPO)福岡歴史研究会 近代史講座 講師</p> <p><b>【受賞歴】</b>  ・平成8年6月 第3回原田伴彦賞佳作  ・平成24年11月 第37回福岡市文化賞</p> <p><b>【主な著書】</b>  ・『玄洋社・封印された実像』(平成22年、海鳥社)  ・『筑前竹槍一揆研究ノート』(平成24年、花乱社)</p>		

講座No.	2		
講座名	万葉の歌びと		
講 師	稲田 幸(いなだ つかさ)		
受講料	大野城市民	300円／回 × 8回 = 2,400円	
	大野城市民以外	600円／回 × 8回 = 4,800円	
日 時	第2金曜日 午後2時～3時半 全8回		
講座内容	「万葉のころ」が私の話のテーマです。万葉集の歌を正しく理解するためには、歌の生まれた時代・歴史・風土と共に学ぶことが大切です。4年目となる今年には万葉集の著明な歌人の作品についてお話をいたします。		
シラバス		講義名	日にち
	1	志貴皇子・山部赤人	6月8日 金
	2	大伴坂上郎女	7月13日 金
	3	高橋虫麻呂・高市黒人	9月14日 金
	4	笠女郎・額田王	10月12日 金
	5	柿本人麻呂	11月9日 金
	6	大伴旅人・大伴家持	12月14日 金
	7	山上憶良	1月11日 金
	8	最終講義 現代に生きる万葉のころ	2月8日 金
留意点	8月は休講		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	万葉研究家、筑紫萬葉旅行の会主宰		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪大学において、国文学教授で万葉学者の犬養 孝教授に万葉集を学ぶ。</li> <li>・平成4年から「筑紫萬葉旅行の会」を主宰し、全国の万葉集にゆかりのある地を訪ね歩く「万葉旅行」を150回以上実施する。</li> <li>・アクロス福岡等の各種団体・自治体で万葉講演を行う。平成27年度から大野城市シニア大学「山城塾」講座を担当。</li> </ul> <p>【主な著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『万葉集と私』 ・『犬養万葉とともに』</li> <li>・『万葉の愛をたずねて一甦る犬養万葉のころ』(文芸社刊)</li> </ul>		



講座No.	3		
講座名	60歳からの健康生活		
講 師	上園 慶子(うえぞの けいこ)		
受講料	大野城市民	300円/回×3回=900円	
	大野城市民以外	600円/回×3回=1,800円	
日 時	第4火曜日 午前10時～11時半 全3回		
講座内容	日本は世界に誇る長寿国ですが、平均寿命と健康寿命には10年余りの差があり、長寿者が健康に過ごしているとは言い切れません。本講座では、「最期まで自分のしたい事が出来る」ことを目指して、60歳からの生活の留意点や、医学・科学の最新知見を学びます。		
シラバス		講義名	日にち
	1	私はだれ?—認知症あれこれ—	5月29日 火
	2	からだの水分足りていますか —脱水症・浮腫—	7月24日 火
	3	骨折りは損ばかり —転倒・寝たきり—	9月25日 火
留意点	5月から開講。第1回目(5月)は第5火曜日。		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	九州大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>  昭和50年3月 福岡赤十字病院内科(研修医)  昭和51年4月 九州大学医学部附属病院 医員(研修医)  昭和54年～昭和55年 国立福岡中央病院第一内科 医員  昭和55年～昭和57年 米国St.Paul-Ramsey Medical Center, Pathology  昭和58年12月 九州大学健康科学センター 講師  平成4年6月 九州大学健康科学センター 助教授  平成14年10月 九州大学健康科学センター 教授  平成16年～平成20年 健康科学センター長を兼任  平成20年～平成25年 九州大学総長特別補佐(安全・衛生担当)を兼任  その他、九州大学医学部講師、医学部附属病院講師、留学生センター講師を兼任  平成25年3月 定年退職  ・福岡女子短期大学、西南女学院大学、放送大学等で集中講義を行う。</p> <p><b>【受賞歴】</b>  ・昭和60年 国際時間生物学会賞</p> <p><b>【主な著書】</b>  ・「慶子先生の健やか処方せん」(西日本新聞社、平成6年)  ・「ヘルスサイエンスこころとからだ(第一章 季節と健康、九州大学健康科学センター編)」(西日本新聞社、平成10年)</p>		

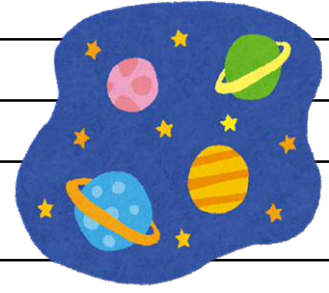
講座No.	4		
講座名	環境と人に優しい技術で豊かに暮らす		
講 師	蛸原 健治(えびはら けんじ)		
受講料	大野城市民 300円/回×5回=1,500円 大野城市民以外 600円/回×5回=3,000円		
日 時	第2火曜日 午後2時～3時半 全5回		
講座内容	スマートフォンや家電・自動車などの新技術が家庭に普及するにつれ、その弊害が目立ってきました。地球温暖化、エネルギー、インターネット、農業、高齢者福祉・介護の最新情報を取り入れ豊かな暮らしを考えます。		
シラバス		講義名	日にち
	1	地球温暖化、PM2.5、CO2削減、世界・日本の人口と格差、豊かさとは	9月11日 火
	2	日本の産業発展の歴史、インターネットの光と影、明治～平成の社会と意識の変化	10月9日 火
	3	日本・世界のエネルギー、太陽電池・風力発電、ハイブリッドカー、自動運転電気自動車	11月13日 火
	4	農業の現状、食糧自給率、農業の課題、新しい農業、ものインターネット(Internet of Things:IoT)の生活	12月11日 火
	5	明治～昭和～平成の教育と生活の変遷、高齢化社会の現状、高齢福祉・介護の詳細、まとめく豊かな暮らしと幸せ>	1月15日 火
留意点	9月から開講。第5回目(1月)は第3火曜日。		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	熊本大学名誉教授、環境エネルギーラボ代表・所長		
プロフィール、著書等	<b>【経歴】</b> 昭和42年4月 大阪市立大学助手(理学部) 昭和44年4月 山口大学講師(工学部)電気工学の教育・研究 昭和50年4月 熊本大学助教授(工学部)電気情報工学の教育・研究 昭和59年12月 熊本大学教授(工学部)電気情報工学の教育・研究 平成19年3月 定年退職 平成19年3月 ルブリン工科大学(ポーランド)名誉教授 平成19年5月 熊本大学名誉教授 平成21年5月～ 環境エネルギーラボ(福岡市)設立、代表・所長 <b>【主な著書】</b> ・「プラズマ工学の基礎」(産業図書)		



講座No.	5			
講座名	手掘り戦国史「戦国武将たちの生き様」			
講師	大澤 俊作(おおさわ しゅんさく)			
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円			
日時	第3木曜日 午後2時～3時半 全9回			
講座内容	長い日本の歴史の中でも特に人気がある戦国時代。有名な武将やテーマを、作家の視点による独自の考察も交えながら、毎回演題を変えて講義します。「本能寺の変の首謀者は?」「敵同士の本田幸村と伊達政宗は実は仲が良かった?!」など、戦国史の造詣を深めます。			
シラバス		講義名	日にち	
	1	軍師官兵衛の野望～本能寺の変の黒幕は誰か	6月21日	木
	2	日本一の兵(つわもの)～真田親子の物語	7月19日	木
	3	武田信玄と上杉謙信～川中島における戦国最強決戦	8月16日	木
	4	天下人豊臣秀吉の闇	9月20日	木
	5	安土桃山時代～天下人の政略	10月18日	木
	6	遅れて来た戦国武将 伊達政宗	11月15日	木
	7	天下分け目の合戦～関ヶ原から大坂の陣まで	12月20日	木
	8	天正壬午の乱～真田昌幸生き残りの知略	1月17日	木
	9	アフター大坂の陣～戦国時代の総括	2月21日	木
留意点				
テキスト等	必要な資料は講師が用意します			
講師肩書き	日本ペンクラブ作家			
プロフィール、著書等	<p>【経歴】 官民文化サークル等での歴史講座を勤める傍ら、舞台脚本の執筆や音楽プロデューサーなど芸術分野で幅広く活躍中。小説、舞台脚本の作家実績を評価され、2017年2月より日本ペンクラブ所属作家になる。</p> <p>【受賞歴】 ・第118回コスモス文学新人賞 ・日本文学館出版大賞特別賞 ほか</p> <p>【脚本】 ・玄海椿ひとり芝居千回記念公演「ロックンロール黒田官兵衛」など</p> <p>【主な著書】 ・「臥龍の夢～戦国孔明黒田如水」(叢文社) ・「真田幸村～紅蓮の炎燃え尽きるまで」(風詠社)</p>			



講座No.	6		
講座名	天文学入門		
講 師	鴈野 重之(かりの しげゆき)		
受講料	大野城市民 300円/回×5回=1,500円 大野城市民以外 600円/回×5回=3,000円		
日 時	第3火曜日 午後2時～午後3時半 全5回		
講座内容	我々の住む広大な宇宙は、21世紀になった現在の科学の力をもってしても、いまだ多くの謎を宿しています。本講座では宇宙についての最新の知識をわかりやすく解説しつつ、宇宙の謎に迫ります。		
シラバス		講義名	日にち
	1	星を見る ～天文学の歴史	6月19日 火
	2	太陽 ～最も身近な星	7月17日 火
	3	惑星と系外惑星 ～宇宙人はいるのか？	8月21日 火
	4	超新星爆発 ～宇宙最大規模の爆発と人体	9月18日 火
	5	ブラックホールと高密度天体 ～最新の天文学	10月16日 火
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	九州産業大学特任講師		
プロフィール、著書等	<b>【経歴】</b> 平成14年4月～平成15年3月 国際基督教大学非常勤助手 平成14年4月～平成16年3月 日本学術振興会特別研究員(東京大学) 平成16年4月～平成18年3月 イタリア国際高等研究所研究員 平成18年3月～平成23年3月 セランゴール産業大学講師 平成24年4月～平成26年3月 福岡教育大学非常勤講師 平成23年4月～ 九州産業大学特任講師 <b>【主な著書】</b> ・「演習で学ぶ力学の初歩」(平成26年、学術図書、共著)		



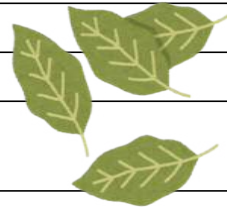
講座No.	7		
講座名	「古事記」でみる古代史		
講師	河村 哲夫(かわむら てつお)		
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円		
日時	第2月曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	史書としての「古事記」に着目し、「日本書紀」「風土記」あるいは中国文献などとも比較しながら、各地の伝承や考古学的な成果をもとに、古代史の実像に迫る。		
シラバス		講義名	日にち
	1	スサノオと出雲	6月11日 月
	2	大国主命と奴奈川姫	7月9日 月
	3	大国主命と宗像三女神	8月20日 月
	4	大国主命と出雲の国譲り	9月10日 月
	5	ニニギノミコトと天孫降臨	10月15日 月
	6	山幸彦と海幸彦	11月12日 月
	7	神武東遷①	12月10日 月
	8	神武東遷②	1月21日 月
	9	神武東遷③	2月18日 月
留意点	第3回目(8月)、5回目(10月)、8回目(1月)、9回目(2月)は第3月曜日		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	歴史作家、ふくおかアジア文化塾代表、福岡県文化団体連合会参与、全国邪馬台国連絡協議会副会長・九州支部長、立花壱岐研究会会員		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】  平成25年～26年度 九州産業大学講師  平成23年度～ 西日本新聞TNC文化サークル講師  平成26年度～ 朝日カルチャーセンター講師</p> <p>【主な著書】  ・『志は、天下～柳川藩最後の家老・立花壱岐～(全5巻)』(平成7年年、海鳥社)  ・『立花宗茂』(平成11年、西日本新聞社)・『柳川城炎上』(平成11年、角川書店)  ・『西日本古代紀行』(平成13年、西日本新聞社)  ・『筑後争乱記』(平成15年、海鳥社)  ・『九州を制覇した大王』(平成18年、海鳥社)  ・『神功皇后の謎を解く』(平成25年、原書房)  ・『景行天皇と日本武尊』(平成26年、原書房)</p>		

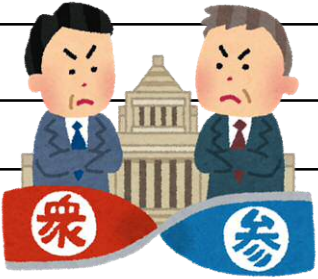


講座No.	8		
講座名	これからの生き方に役立てよう「制御工学に学ぶ人生訓話」		
講師	熊丸 耕介(くままる こうすけ)		
受講料	大野城市民	300円/回×9回=2,700円	  
	大野城市民以外	600円/回×9回=5,400円	
日時	第1水曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	制御工学は元々生体の振舞いに倣って作られた技術なので、多くの示唆に富む人生教訓の要素を持っています。本講座では、制御の誕生と理論・応用について、これからの生き方に役立てていただける様判り易く解説します。		
シラバス		講義名	日にち
	1	制御工学誕生の歴史(産業革命とガバナーの発明) 訓話:何故制御工学は人にとって親しみ易いのか	6月6日 水
	2	フィードバック制御の原理(生体機構の模倣) 訓話:フィードバックは安定化の要	7月4日 水
	3	古典制御と現代制御(最適制御理論の出現) 訓話:最適評価で自己改革へのステップアップ	8月1日 水
	4	最適性の原理(動的計画法による最適制御) 訓話:過去に捉われず、これから先を最適に生きること	9月5日 水
	5	状態推定法の基本構造(イノベーションの効果) 訓話:見込み違いは自己改善に役立つ大切な情報	10月3日 水
	6	忘却アルゴリズム(変化への適応性実現) 訓話:適応能力は過去を忘れ去ることから生まれる	11月7日 水
	7	学習理論とパタン認識・人工知能(教師と学生、人材育成) 訓話:失敗を通して人は賢くなる	12月5日 水
	8	ゲーム理論(勝つ理論ではなく負けない理論) 訓話:最悪な場合を想定した対処法	1月16日 水
	9	適応制御(経験と先読みのバランス感覚) 訓話:人生行路、これ将に適応制御なり	2月6日 水
留意点	第8回目(1月)のみ第3水曜日		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	九州工業大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<b>【経歴】</b> 昭和45年4月～昭和62年3月 九州大学工学部電気工学科助手・講師・助教授 昭和62年4月～平成元年3月 九州大学工学部情報工学科教授 平成元年4月～平成18年3月 九州工業大学情報工学部制御システム工学科教授 平成18年4月～平成23年3月 九州工業大学情報工学部キャリアセンター長 昭和45年4月～平成25年3月 福岡工業大学非常勤講師 平成1年4月1日～ 福岡大学工学部非常勤講師 ※ 昭和47年5月 工学博士(九州大学) ※ 平成18年5月 九州工業大学名誉教授 ※ 平成18年10月 計測自動制御学会フェロー		

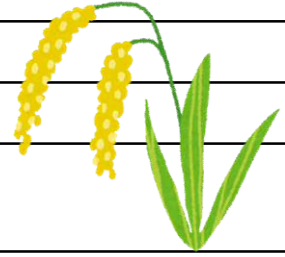


講座No.	9		
講座名	身近な薬草・薬木・漢方薬		
講師	正山 征洋(しょうやま ゆきひろ)		
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円		
日時	第1金曜日 午後2時～3時半 全9回		
講座内容	身の回りには多くの薬草・薬木が育っており、それらの名前や形態、薬効等を知ることにより日々の生活が豊かになります。更に、薬草や薬木、漢方薬等の実際の使い方を講義し皆様の生活に役立つようにと考えています。		
シラバス		講義名	日にち
	1	植物に関わる決まり事(薬草の名前について、分類等)、人と薬草との関りについての歴史等	6月1日 金
	2	薬草と漢方薬の違いは?	7月6日 金
	3	身近な薬草20種—その1(イタドリ、ウツボグサ、ゲンノショウコ等)	8月3日 金
	4	身近な薬草20種—その2(チガヤ、ホウズキ、ヨモギ等)	9月7日 金
	5	身近な食材—薬草・薬木 (薬草てんぷらの奨め;コシアブラ、タラノキ、ツリガネニンジン、ノダケ等)	10月5日 金
	6	毒草から作り出した薬(ジギタリス—強心剤、ニチニチソウ—抗がん剤、スノードロップ—認知症治療薬、キジュー抗がん剤等)	11月2日 金
	7	身近な薬木(キハダ、キンカン、コブシ、ザクロ、ナンテン、ホオノキ、ミカン等)	12月7日 金
	8	身近な漢方薬(六君子湯—食欲増進、桂枝茯苓丸—ホットフラッシュ、八味地黄丸—冷え痛み・頻尿、小柴胡湯—肝炎、麻黄附子細辛湯—感冒等)と配合する薬草・薬木	1月4日 金
9	疫学調査と病気の予防(食べ物・薬草・漢方薬等が認知症予防に役立つのか?)	2月1日 金	
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	長崎国際大学薬学部客員教授、九州大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】          昭和43年9月 九州大学薬学部助手          昭和50年～51年 マサチューセッツ総合ホスピタル(ハーバード大学病院) 博士研究員          昭和53年10月 九州大学薬学部助教授          平成3年10月 九州大学薬学部教授          平成16年4月～平成18年3月 九州大学大学院薬学研究院長・薬学府長・薬学部長          平成19年4月 九州大学名誉教授、長崎国際大学薬学部教授、九州大学特任教授</p> <p>【受賞歴】          ・平成11年度宮田学術賞          ・平成20年度日本生薬学会賞          ・平成24年度西日本文化賞</p> <p>【主な著書】          ・「身近な薬草と薬木」(球磨村森林組合)・「植物図鑑、トトの大冒険」(海鳥社)          ・「植物の不思議パワーを探る」(九州大学出版会)・「薬草の散歩道」(九州大学出版会)          ・「野山の散策で見る茶花・薬草・薬木手帖」(玄海町)・「現代医療における漢方薬」(南江堂)          ・「福岡の薬草手帳」(福岡市薬剤師会編集)・「ボタニカルアートの薬草手帖」(西日本新聞社)          ・「ヒトは何故それを食べるのか 一食経験を考える63のヒント」(中央法規)</p>		



講座No.	10		
講座名	新聞から「政治」を読み解く シリーズ4		
講師	高田 宏(たかだ ひろし)		
受講料	大野城市民	300円/回×9回=2,700円	
	大野城市民以外	600円/回×9回=5,400円	
日時	第2水曜日 午後2時～3時半 全9回		
講座内容	<p>時々刻々変化する政治状況や国際情勢について、多彩なデータや川柳・戯画などを駆使しながら、分かりやすく解説を試みます。政治家群像、日本政治の構造的欠陥、そして放言の研究など、雑談も交えて話題豊富です。(※ただし、局面変動によりテーマの差し替えや順序が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。)</p>		
シラバス		講義名	日にち
	1	「ポスト安倍」は誰か、三選展望は？	6月13日 水
	2	「平成」秒読み、あと10か月	7月11日 水
	3	北の脅威、極限状態へ	8月8日 水
	4	野党「多弱」脱却へ知恵絞れ	9月12日 水
	5	軍備拡張、どこまで？	10月10日 水
	6	変わりゆく世界秩序	11月14日 水
	7	めぐみさん「生存説」再び	12月12日 水
	8	よみがえれ地方議会	1月9日 水
	9	女性議席へクオータ制検討を	2月13日 水
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	元西日本新聞論説委員 政治ジャーナリスト		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>          昭和33年 九州大学文学部(英文学科)卒          昭和33年4月～平成8年1月 西日本新聞社記者 大半を政治取材で過ごし、沖縄特派員(復帰前)社会党、自民党、首相官邸、外務省などを担当した。その後、政治・地方自治問題担当論説委員、東京支社編集長、北九州支社長を歴任。論説委員当時、福岡県情報公開審議会委員、福岡県最低賃金審議会委員も務める。現在は福岡マスコミOBネットに所属し、各地公民館で「お茶の間政治学」の講演活動中。講演歴＝論説委員当時から約40年間。西日本新聞社社友。</p> <p><b>【受賞歴】</b>          ・人権問題キャンペーン「君よ太陽に語れ」で新聞協会賞受賞</p>		

講座No.	11		
講座名	古事記 一神話から史話へー		
講師	竹原 元凱(たけはら もとかち)		
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円		
日時	第1木曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	「古事記」中巻を読んでゆきます。中巻は神話から史話への様相を深めており、講座では考古学の成果や海外の文献もまじえながら、上古の日本列島を探訪します。		
シラバス		講義名	日にち
	1	神武東征	6月7日 木
	2	大王家と美和の大物主神	7月5日 木
	3	建内宿祢と息長帯比売	8月2日 木
	4	肇国の大王は神武か崇神か	9月6日 木
	5	天皇を捨てた皇后	10月4日 木
	6	上古の英雄・倭建命	11月1日 木
	7	鉄が結んだ半島と列島	12月6日 木
	8	渡来人と技術革新	1月24日 木
	9	極東の動乱とヤマト	2月7日 木
留意点	第8回目(1月)は、第4木曜日		
テキスト等	講座に必要な資料は講師が準備します。 ※参考文献として、「古事記」(倉野憲司校注・岩波文庫・987円)を、事前に読んでおくと講座の理解が深まります。		
講師肩書き	古事記学会会員、元西日本新聞社文化部記者		
プロフィール、著書等	<b>【経歴】</b> 昭和42年 早稲田大学政治経済学部卒 昭和42年4月 西日本新聞社入社。文化部記者として、文学・考古学などを担当 平成15年7月 西日本新聞社退職。 平成16年4月～平成17年3月 西日本文化サークルで講師を務める <b>【主な著書】</b> ・「日本の遺跡発掘物語」(昭和59年、社会思想社、森浩一編 監修・共著)		



講座No.	12		
講座名	三国志 ー東夷伝を読むー		
講師	竹原 元凱(たけはら もとかち)		
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円		
日時	第3木曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	「三国志」の外国伝には烏丸鮮卑と東夷伝があり、東夷伝倭人条には有名な邪馬台国と女王卑弥呼が誌されています。外国伝を読みながら、三世紀の極東情勢のうちに邪馬台国へ迫ります。		
シラバス		講義名	日にち
	1	3世紀の東アジアと倭国	6月21日 木
	2	序文にみる陣寿の極東観	7月19日 木
	3	曹操烏丸を征討	8月16日 木
	4	向背不定の鮮卑	9月20日 木
	5	南進めざした高句麗	10月18日 木
	6	朝鮮半島と倭人	11月15日 木
	7	倭と倭人	12月20日 木
	8	邪馬台国と女王卑弥呼	1月17日 木
	9	記紀と東夷伝	2月21日 木
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	元西日本新聞社文化部記者		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】  昭和42年 早稲田大学政治経済学部卒  昭和42年4月 西日本新聞社入社。文化部記者として、文学・考古学などを担当  平成15年7月 西日本新聞社退職。  平成16年4月～平成17年3月 西日本文化サークルで講師を務める</p> <p>【主な著書】  ・「日本の遺跡発掘物語」(昭和59年、社会思想社、森浩一編 監修・共著)</p>		

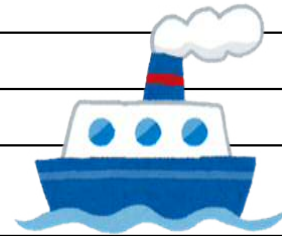


講座No.	13		
講座名	筑前五女と三閨秀		
講 師	谷川 佳枝子(たにがわ かえこ)		
受講料	大野城市民 300円/回×3回=900円 大野城市民以外 600円/回×3回=1,800円		
日 時	第1月曜日 午後2時～3時半 全3回		
講座内容	「筑前五女」は、貝原東軒・亀井少琴・二川玉篠・野村望東尼・高場乱の五人を、「筑前三閨秀」は、その中の少琴と玉篠に原采蘋を加えた三人を指します。本講座では、筑前が育んだこれらの女性たちの生涯をたどります。		
シラバス		講義名	日にち
	1	幕末の志女野村望東尼	10月1日 月
	2	筑前五女	11月5日 月
	3	筑前三閨秀	12月3日 月
留意点	10月から開講		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	歴史家		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b> 九州大学文学部国史学科在学中に、平尾山荘の隣に引っ越したことを契機に、望東尼の研究を始める。大学卒業後まもなく望東尼の家集『向陵集』を校訂出版。望東尼自筆の書状や日記、歌集を見る機会に多く恵まれ、それらの資料をもとに、平成23年に伝記『野村望東尼一ひとすじの道をまもらば』を刊行。</p>		





講座No.	14		
講座名	船はなぜ浮くか 飛行機はなぜ飛ぶか		
講師	中武 一明(なかたけ くにはる)		
受講料	大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円		
日時	第2水曜日 午前10時～11時半 全7回		
講座内容	船の歴史、船の種類と建造法に始まり、船と飛行機の「なぜ」について分かり易く解説します。船周りの流れの計算法の現状、戦艦大和と零戦にもふれ、船と人権問題、最後に大東亜戦争(太平洋戦争)とアメリカの原爆投下について語ります。		
シラバス		講義名	日にち
	1	船の常識と船の建造法	6月13日 水
	2	鉄の船がなぜ浮くか 飛行機はなぜ飛ぶか	7月11日 水
	3	船の抵抗と推進 船に関する実験	8月8日 水
	4	翼の理論と流れの計算法	9月12日 水
	5	戦艦大和と零戦	10月10日 水
	6	船と人権問題	11月14日 水
	7	大東亜戦争と米国の原爆投下	12月12日 水
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	九州大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】 九州大学工学部造船学科(後の船舶海洋システム工学教室)で教授を務めた 平成17年～平成19年 九州大学非常勤講師 平成21年～ 愛媛大学大学院非常勤講師 平成25年～ シニア大学「山城塾」講師</p> <p>【受賞歴】 昭和58年 日本造船学会賞 平成24年 日本船舶海洋技術賞</p> <p>【主な著書】 ・「生活と科学 I」の一部「船の今日と明日」(昭和62年、九州大学出版会) ・新版「キャビテーション」(平成28年、森北出版)</p>		

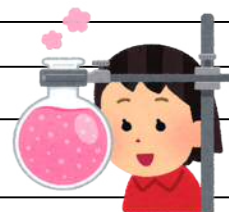


講座No.	15		
講座名	ちよつと寄り道・「雑学」の楽しみ PART II		
講師	深野 治(ふかの おさむ)		
受講料	大野城市民 300円／回×9回＝2,700円 大野城市民以外 600円／回×9回＝5,400円		
日時	第3水曜日 午後2時～3時半 全9回		
講座内容	身の回りのちょっとしたことも、視点を変えて掘り下げてみると、意外におもしろいお話が飛び出してきそうです。健康法から歴史秘話など「雑学の楽しみ PART II」におつきあいくださいませ。		
シラバス		講義名	日にち
	1	貝原益軒の生涯健康法 —「老いに到りてたのしみを増す」	6月20日 水
	2	キラキラ漢字VSカタカナ戦争 —大漂流時代の日本語のゆくえ	7月18日 水
	3	砂糖の歴史は甘くない —海陸を結んだシュガーロード	8月15日 水
	4	謎の名工・高原五郎七 —九州陶磁史に暗躍した隠密陶工	9月19日 水
	5	村の鎮守の神様の本体 —古事記から読み解く郷土の神々	10月17日 水
	6	昭和天皇が召し上がった福岡産米 —即位の儀式と大嘗祭	11月21日 水
	7	ハチマキはクール・ジャパン? —身体にまつわる多彩な日本語	12月19日 水
	8	平安時代、最高のモテ女は? —百人一首と女性歌人の恋模様	1月16日 水
	9	なぜ消えぬ“金印ニセモノ説” —天才学者・亀井南冥の悲劇	2月20日 水
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します。		
講師肩書き	エッセイスト、編集者(地域文化誌「西日本文化」編集長)		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>  昭和35年～昭和53年 フクニチ新聞記者、文化部長、論説委員を歴任。  昭和58年～平成10年 FM福岡、放送部長・取締役など歴任。  平成7年～現在 (財)西日本文化協会、会誌「西日本文化」編集長  朝日カルチャーセンター、天神アイ・カルチャーなどの講師を兼務。</p> <p><b>【主な著書】</b>  ・「肥前皿山有田郷」(昭和53年、泰流社)  ・「焼酎しらなみ軍記」(昭和53年、創思社)  ・「光芒フクニチ新聞」(平成8年、華書房)  ・「福岡の近代文学」(平成16年、福岡市文学館、共著)</p>		

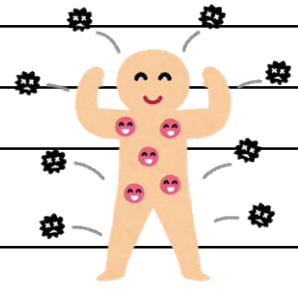


講座No.	16		
講座名	日本の現近代史の再検討		
講 師	古田 重治(ふるた しげはる)		
受講料	大野城市民	300円/回×9回=2,700円	
	大野城市民以外	600円/回×9回=5,400円	
日 時	第2木曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	主として昭和以降の日本の外交と戦争について学びます。		
シラバス		講義名	日にち
	1	対外宣伝が下手	6月14日 木
	2	FDRの作戦(スチムソン=彼奴に第一発を)	7月12日 木
	3	日本の人事 コチコチの年功序列	8月9日 木
	4	ガダルカナルの失敗 巨大空母を防御せず	9月13日 木
	5	東郷の成功例に固執 大艦巨砲主義、空争の力?	10月11日 木
	6	ロジスティックなし ♪泥水すすり…♪	11月8日 木
	7	精神至上(江戸時代 腹が減っては)	12月13日 木
	8	インパールの教訓	1月10日 木
	9	南京大虐殺のまぼろし	2月14日 木
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	元西日本新聞社広告局部長		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>          昭和30年 九州大学経済学部卒業          昭和31年 西日本新聞社入社          平成3年 西日本新聞社退職          平成4年 (財)若宮研修センター常務理事支配人          平成15年 (財)若宮研修センター退職          この間、TNC文化大学講師、久留米市・飯塚市・那珂川町等の生涯教育講座の講師を歴任。平成25年からシニア大学「山城塾」講師を務めている。</p>		

講座No.	17		
講座名	みんなで理科の実験をしよう♪		
講師	諸岡 成治(もろおか しげはる) ※第3回目のみ 金政 修司(かねまさ しゅうじ)		
受講料	大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円		
日時	第3火曜日 午前10時～11時半 全9回		
講座内容	学校で学ぶ理科の内容が大幅に増え、高度になりました。理科には、私たちの日常生活にとって重要な事がらが含まれています。この講座では毎回、楽しい実験を準備しています。一緒に勉強しましょう。		
シラバス		講義名	日にち
	1	学校で学ぶ理科ってなんだろう？ 分子モデルを使って分子を組み立てましょう。 なぜ原子から分子ができるのかを考えましょう。	6月19日 火
	2	力、運動、力学エネルギーについて勉強します。 軽いものと重いものに加わる重力の違いを調べましょう。 ピンポン球とビー玉は、どちらが速く斜面を進むでしょうか。ガリレオに挑戦！ 「重力の加速度」を測定しましょう。	7月17日 火
	3	(元気で長生きするための特別講義 講師 九州大学名誉教授 金政修司先生) 体の働き、植物性乳酸菌を活用する健康維持について。 詳細は別途お知らせします。	8月21日 火
	4	イオン、電気化学、化学反応について勉強します。 くだものやお酢を使って電池を作り、電子オルゴールを鳴らせましょう。 なぜ電気が発生するかを考えましょう。 野菜やお酢の酸性度を測定しましょう。(酸性度試験紙を用います)	9月18日 火
	5	電流と電圧、磁気、電磁誘導について勉強します。 電池を直列、並列にして、LEDランプの光り方の違いを調べましょう。 電流が流れると磁気が発生することを確かめましょう。 モーターをつくってみましょう。	10月16日 火
	6	高分子について勉強します。 不思議な「スライム」を作ってみましょう。 スライムをスーパーボールにしてみましょう。 身の回りの物質や化学製品の製造法について考えましょう。	11月20日 火
	7	気体と液体の性質について勉強します。 浮力を測定しましょう。アルキメデスに挑戦！ ヘリウムを入れた風船と空気を入れた風船の重さの違いから、浮力を考えて、 空気の重さを計算しましょう。 空気の圧力はどのくらいでしょうか。	12月18日 火
	8	キュウリの塩漬けのとき、水はどこから来るのでしょうか。 細胞の中の水が外に出る様子を顕微鏡で観察します。 セロファンで真水と砂糖水を仕切ったら、水はどちらに動くでしょうか。 時間がたつとゴム風船はしぼみます。空気で膨らましたゴム風船を炭酸ガスのなかに入れたら、どうなるか、試してみましょう。	1月15日 火
	9	光の性質について勉強します。 光が空気から水中に入るとき曲がるのはなぜでしょうか。 偏光板を組み合わせ、光を虹色に分けてみましょう。	2月19日 火
留意点			
テキスト等	実験に必要な資料と材料はすべて講師が用意します。また、作成した実験装置は、 <b>持ち帰ることができます。</b>		
講師肩書き	九州大学名誉教授、福岡大学非常勤講師 ※第3回目講師:金政 修司(九州大学名誉教授)		
プロフィール、著書等	<b>【経歴】</b> 昭和45年4月 九州大学工学部応用化学科助教授 昭和61年8月～平成14年3月 九州大学工学部応用化学科教授 平成14年4月～平成24年3月 福岡大学工学部化学工学科教授 平成24年～ 福岡大学工学部非常勤講師 平成25年～ シニア大学「山城塾」講師を務めている <b>【受賞歴】</b> ・平成10年3月 社団法人化学工学会賞(異相系反応工学の応用に関する研究) ・平成22年3月 日社団法人化学工学会国際功労賞(院生教育を目的とした日韓交流をはじめとするアジアへの国際貢献による)		

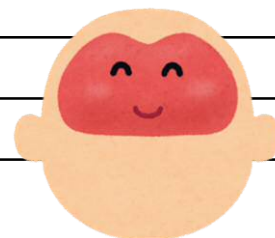


講座No.	18		
講座名	健康寿命を考えよう(基礎Ⅰ)		
講 師	矢野 弘重(やの ひろしげ)		
受講料	大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円		
日 時	第1木曜日 午後2時～3時半 全7回		
講座内容	ひとの体のしくみを知るためには、基礎的な用語を理解し、その意味を知ることが出発点です。この講義では基礎的な用語をとりあげ、その関係などさらに理解を進めることができるように易しく説明する予定です。		
シラバス		講義名	日にち
	1	平均余命、平均寿命、健康寿命	6月7日 木
	2	ヒトのからだ	7月5日 木
	3	呼吸	8月2日 木
	4	血液と血管と心臓	9月6日 木
	5	栄養	10月4日 木
	6	消化器と泌尿器	11月1日 木
	7	神経と細胞	12月6日 木
留意点			
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	第一薬科大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<p><b>【経歴】</b>          昭和37年3月 九州大学大学院薬学研究科博士課程修了          昭和37年6月～昭和43年3月 九州大学薬学部文部技官・教官          昭和43年4月～昭和57年3月 第一薬科大学助教授          昭和57年4月～平成13年3月 第一薬科大学教授          平成13年4月 第一薬科大学名誉教授</p> <p><b>【主な著書】</b>          ・「物理化学」(平成7年、朝倉書店、共著)          ・「薬学物理化学 第3版」(平成12年、広川書店、共著)          ・「生物物理化学の基礎 第2版」(平成12年、広川書店、共著)</p>		





講座No.	19		
講座名	健康寿命を考えよう(基礎Ⅱ)		
講 師	矢野 弘重(やの ひろしげ)		
受講料	大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円		
日 時	第4金曜日 午後2時～3時半 全7回		
講座内容	病気を治療するためには、受診した医療機関の医師をはじめ担当者の説明をよく理解することが最も重要であると考えられます。そのために必要な患者としての知識を、易しく分かりやすく説明する予定です。		
シラバス		講義名	日にち
	1	血管と血液と水	6月22日 金
	2	赤血球と白血球	7月27日 金
	3	免疫とアレルギー	8月24日 金
	4	自律神経系と脳	9月28日 金
	5	脳のしくみとはたらき	10月26日 金
	6	脳と血管の病気	1月25日 金
	7	ストレス	2月22日 金
留意点	11月、12月は休講		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		
講師肩書き	第一薬科大学名誉教授		
プロフィール、著書等	<p>【経歴】            昭和37年3月 九州大学大学院薬学研究科博士課程修了            昭和37年6月～昭和43年3月 九州大学薬学部文部技官・教官            昭和43年4月～昭和57年3月 第一薬科大学助教授            昭和57年4月～平成13年3月 第一薬科大学教授            平成13年4月 第一薬科大学名誉教授</p> <p>【主な著書】            ・「物理化学」(平成7年、朝倉書店、共著)            ・「薬学物理化学 第3版」(平成12年、広川書店、共著)            ・「生物物理化学の基礎 第2版」(平成12年、広川書店、共著)</p>		



講座No.	20		
講座名	みんなて学ぼう！大野城の歴史		
講 師	大野城市 ふるさと文化財課職員		
受講料	大野城市民 100円／回×7回＝700円 大野城市民以外 200円／回×7回＝1,400円 ※当講座は講師謝金が発生しないため、上記金額となる。		
日 時	第4水曜日 午前10時～11時半 全7回		
講座内容	大野城市には、全国的にも有名な「大野城跡」「水城跡」「牛頸須恵器窯跡」のほか、多くの文化財が残されています。7月21日開館の「大野城心のふるさと館」を見学し、その後重要な史跡や文化財について紹介します。		
シラバス		講義名	日にち
	1	もうすぐ開館 大野城心のふるさと館を知ろう！	6月27日 水
	2	大野城心のふるさと館展示見学	8月22日 水
	3	大野城跡(市内の史跡と文化財①)	9月26日 水
	4	水城跡・小水城跡(市内の史跡と文化財②)	10月24日 水
	5	牛頸須恵器窯跡と牛頸村(市内の史跡と文化財③)	11月28日 水
	6	善一田古墳(市内の史跡と文化財④)	12月26日 水
	7	日田往還周辺の文化財(市内の史跡と文化財⑤)	1月23日 水
留意点	7月は休講		
テキスト等	必要な資料は講師が用意します		

